



LOCONDO.jp

会社概要

ジェイドグループ株式会社

更新日: 2023.06.01

業界に革新を、お客さまに自由を

共同創業者の田中が米国留学中に会った革新的な靴の通販サイト、Zapposの「ネットでも自由に楽しく、安心して靴を買える」サービスを日本に広げるべく、2010年、ジェイドグループ株式会社は産声を上げました。

損益分岐点は取扱高100億円、という非常に参入障壁が高いサービスで、当時はどの企業も二の足を踏んでいましたが、ジェイドグループは幾度とない財務危機を乗り越えながらも2016年度には無事、黒字化を果たし、2017年に東証グロース（旧：東証マザーズ）に上場しました。

その過程においてジェイドグループが学び実行して来た事。それはお客様に自由に楽しいお買い物を提供するためにはブランド様にも革新的なサービスを提供しなくてはならない、という事です。

特に欧米と違って消化仕入（委託）取引が主なので、ブランド様の在庫回転率を高めながらロコンドの売上を上げないと在庫を預けてもらえません。そこでできたコンセプトが、一つの在庫をジェイドグループが運営する複数のECモール（ECモール事業）で販売する事に加え、ブランド様のリアル店舗や卸、他社ECモールとも共有し、在庫を一元化する「在庫シェアリング」でした。

これからもジェイドグループはブランド様には革新的なサービスを、お客様には自由に楽しいお買い物を提供し続けます。

ジェイドグループの代表者兼創業者 – 田中裕輔 (Yusuke Tanaka) –

2003年、一橋大学卒業後、McKinsey & Company 日本支社に経営コンサルタントとして入社

2007年、同社小売・消費財グループのマネージャーに昇格

2009年、UC Berkeley (Haas School of Management) のMBA修士コースを修了

2011年、ジェイドグループ株式会社(旧社名:株式会社ロコンド)の創業に共同創業者として参画し、2012年から同社の代表取締役社長(CEO)を務める

2017年、ジェイドグループ株式会社は東証グロース (旧: 東証マザーズ) に上場 (IPO) し現在に至る



ロコンドのサービス動画 (YouTube)

2017年に作成したサービス紹介動画なので一部、情報が古い、ないしは紹介しきれいていませんが、概要は以下の動画でご確認頂けます。



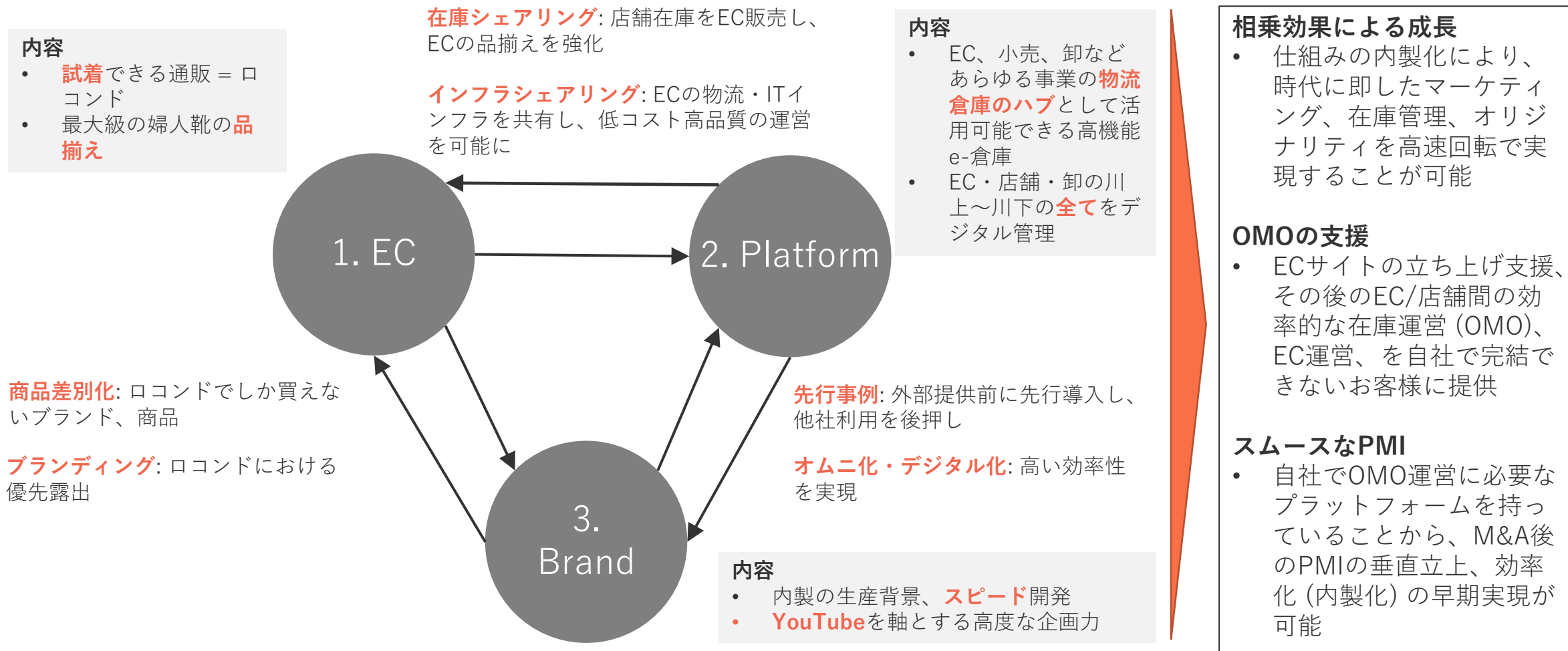
<https://www.youtube.com/watch?v=ZU8uE800PR4>
「ロコンド サービス 動画」で検索

ジェイドグループ株式会社 事業内容

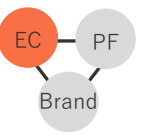


ジェイドグループの3つの事業

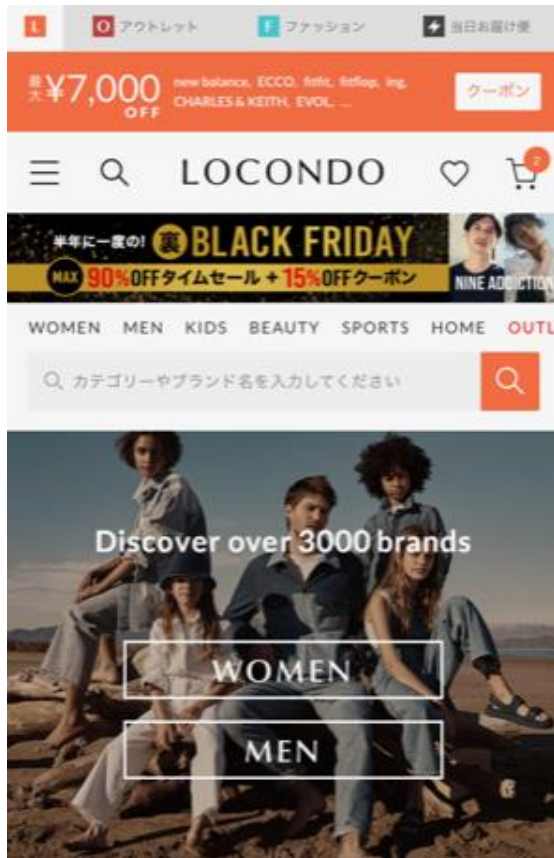
ジェイドグループは相互補完的な3つの事業を運営することによって各事業の競争優位性を確立



1. EC MALL 事業



ECモール事業としては自社運営の**自社モール**（LOCONDO.jp、FASHION WALKER、SPORTS WEB SHOPPERS、waja）と楽天やPayPayに出店する**他社モール**を運営。効果的なweb広告運用による「会員数の拡大」とカテゴリ拡大を含めた「品揃えの拡充」の2軸によって事業拡大を推進



LOCONDO.jp



FASHION WALKER



LOCOMALL 楽天店



LOCOMALL PayPay店

1. EC MALL 事業 – LOCONDO.jp –

① 自宅で試着、気軽に返品



サイズ交換・返品送料を無料（一部条件有）にし「自宅で試着」を実施

お客様は失敗することなく、自宅で商品を実際に見てゆっくりお買い物をすることが可能に。

2023年2月末 返品率：21%

② 選べる配送サービス



①ファーストクラス便 ②お急ぎ便 ③急ぎません。便

など、お客様の生活に合わせた選べる配送サービスを実装。

さらに8,000円以上のお客様には送料全額ポイント還元を受けられ、実質送料無料に。

③ コンシェルジュ



お客様からの問い合わせは全て正社員のコンシェルジュ。

社内の仕入、物流、撮影、IT開発担当等と連携しながら、様々なご質問・相談に柔軟に対応。

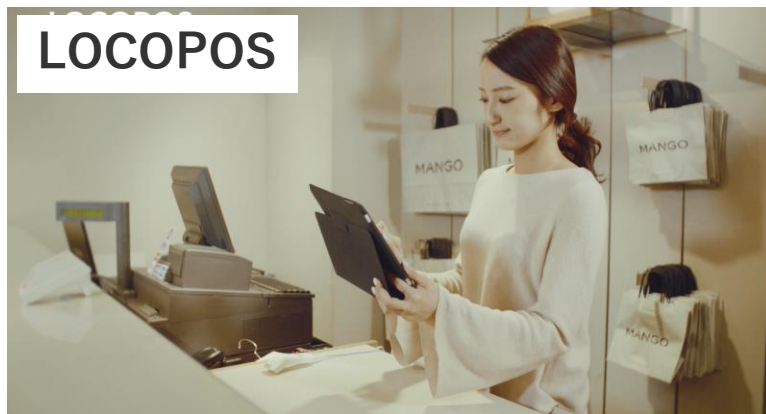
1. EC MALL 事業 – LOCONDO.jp –

都心部に住む、30代後半～40代の女性がロコンドの主要セグメント。平均価格帯も7,000円前後と他社と比べて比較的高いのが特徴

The screenshot displays the LOCONDO.jp website interface. At the top, an orange banner features a 'WEEKLY COUPON' with a maximum discount of ¥9,000 OFF. Below this, a grid lists brands: adidas, HUNTER, ECCO, RUCO LINE, EVOL, RABOKIGOSHI works, ing, and FABBYFABBY. A '期間限定クーポン' (Limited Time Coupon) is also visible, valid until June 21st at 23:59. The main navigation bar includes the LOCONDO logo and links to OUTLET (LOCOLET), FASHION WALKER, and 2 O'CLOCK. Utility icons for user profile, heart, and shopping cart are present. A blue promotional banner advertises 'MAX 90% OFF 夏の先行SALE' (Summer Pre-Sale) with a 'クーポンあり' (Coupon available) tag and an image of a rain boot. Below the banner is a category menu (WOMEN, MEN, GIRLS, BOYS, BEAUTY, SPORTS, HOME, OUTLET, BRAND LIST) and a search bar. The main content area features a large image of a woman in athletic wear, with a red diagonal banner stating 'SALE 最大30%OFF'. Text on the right side of the image reads 'RUCO LINE 2021SUMMER COLLECTION MAX 30% OFF セール'.

2. PLATFORM 事業

物流倉庫のハブとしての在庫一元化に加えて、DX (Digital Transformation) を通じたデータ一元化を実現するための幅広いシステム、サービスを提供。これら全サービスを導入し、完全なオムニ戦略を実現する「ALL-IN-ONE パッケージ」の導入推進も重点施策



3. BRAND 事業

ブランド事業は大きく2つ、主に海外ブランドの独占代理店やライセンスとして展開する「**ブランド運営事業**」と、インフルエンサーと組んで自社開発をする「**D2C (Direct To Consumer) ブランド開発事業**」。2022年10月よりリーボック国内事業も展開。

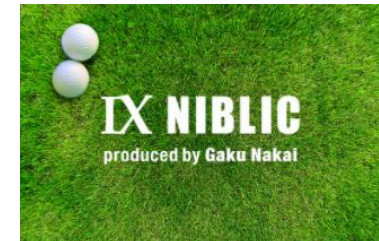
ブランド運営事業



D2Cブランド開発事業

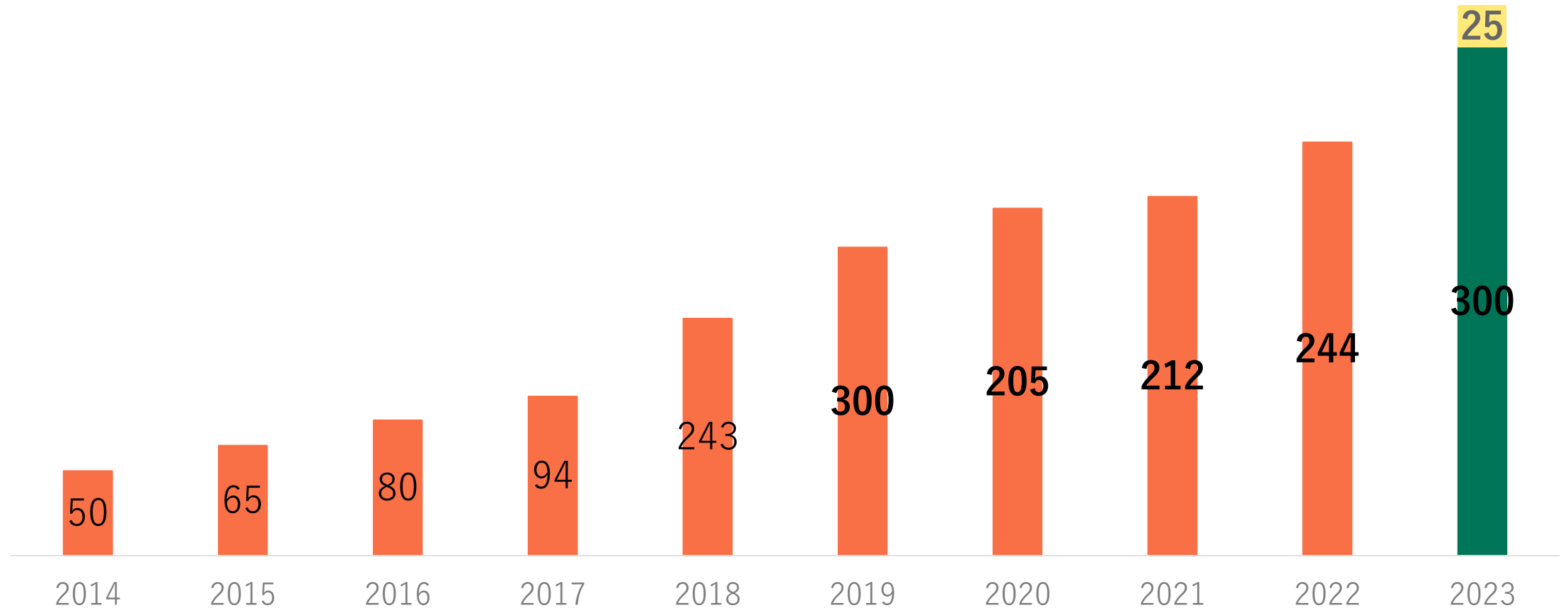


ロコンドチャンネル
チャンネル登録者数 10.2万人



取扱高の実績と計画値（内部取引相殺「前」、単位: 億円）

GMVは年間200億円を突破。2023年度は300億円を超える計画です



その他、経営指標（2023年2月末時点）

売上高だけでなく、黒字かつ健全な財務体質を誇っています

EBITDA
12億円

借入金
6億円*

純資産
59億円

自己資本比率
58%

*連結子会社RBKJの伊藤忠商事からの借入。実質無借金

経営体制

ジェイドグループの取締役会は代表取締役の田中に加えて、法律、テクノロジー、財務、社会貢献活動の領域のエキスパートの社外取締役で構成され、彼らが監査等委員会も構成しています。

このような体制のもと、様々な危機シナリオを想定したBCP (Business Continuity Plan) はもちろん、多岐に亘るガバナンスを強化しています。

Satoshi Hirota

弁護士としてHCA法律事務所を開所し代表弁護士に就任。弁護士業務以外にもベンチャー企業にハンズオンで従事してIPOを経験。現在も上場会社の監査役等幅広く活躍

Tomoya Suzuki

国内VCのベンチャーキャピタリストとして、10年以上に渡りIT関連企業を中心に投資し、当社を含む多数のIPO案件に従事。その経験を生かして現在は独立してベンチャーキャピタル株式会社アコード・ベンチャーズを共同設立すると共に、複数企業の社外取締役等に就任

Atsuko Ochiai

野村総合研究所のEquity analystを経て、Goldman Sachsの東京、ロンドン、香港で債券格付アドバイザー、クレジットリスク等に従事。現在はプロコーチ、カウンセラーとして活躍

ジェイドグループの事業を支える自社倉庫 – LOCOPORT –

ジェイドグループの倉庫は賃貸（家主: GLP社）契約でありながらもその運営は全てロコンドの社員ないしはアルバイトによって運営されている「完全内製型」倉庫になります。

倉庫は2つ存在し、共に千葉県八千代緑が丘。歩いて5分の距離であるため一体型倉庫として利用しています。

竣工されたのは2020年と2021年と共に新しく、火事や洪水はもちろんあらゆる自然災害に対策された新型の倉庫になります。

その面積はおよそ34,000坪（110,000 m²）と東京ドームおよそ2.4個に相当します。

この巨大な倉庫を自動化された設備やシステムを駆使し、およそ500名の物流スタッフで運営されています。

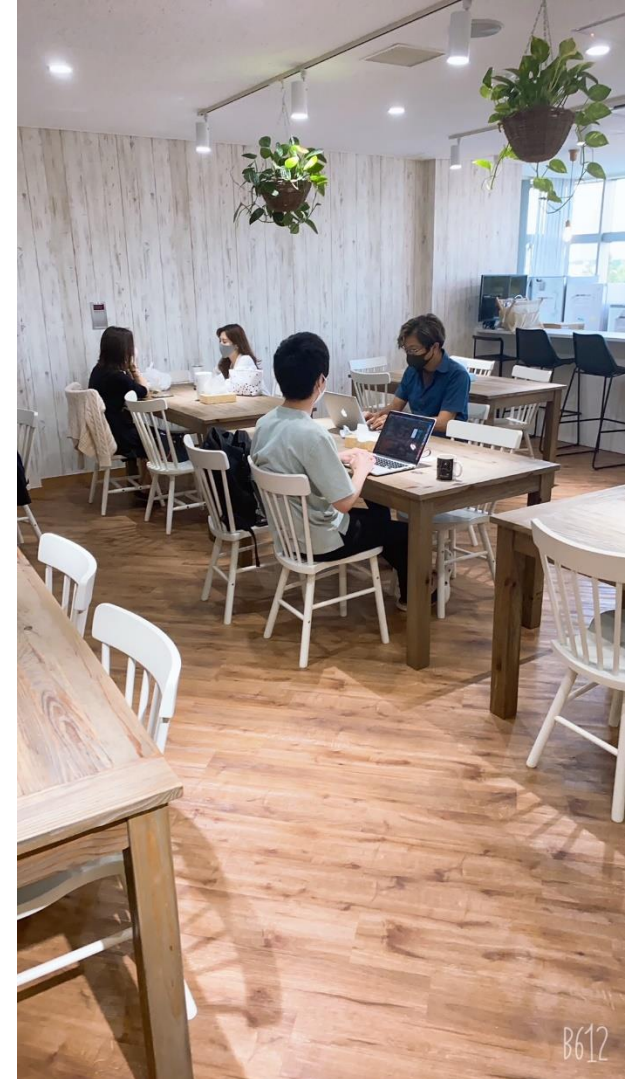


完全内製型のシステム開発体制

ジェイドグループの倉庫で使用されているWMS (Warehouse Management System) だけでなく、ジェイドグループのECシステム、管理画面、その他、PLATFORM事業で紹介した各種サービス等、ジェイドグループが提供するITシステムは全て100%ジェイドグループのエンジニアたちによって内製開発されています。

オペレーションもシステムも全て内製（配送は除く）だからこそ、顧客満足度のための高い品質、コスト削減、スピーディ、かつフレキシブルな開発が可能になります。

ショップ様の多様なニーズに関しても弊社の精鋭のエンジニアたちが解決して参ります。



社員やアルバイトがいきいきと働ける環境づくり

ジェイドグループの本社（東京都渋谷区）にはおよそ100名の社員が、倉庫にはおよそ400名の社員とアルバイトがロコンドで働いています。

お客様とショップ様、2つの高い顧客満足度を提供し続けるため、ジェイドグループでは社員やアルバイトへの福利厚生への投資は惜しみません。

住宅手当、業績連動型賞与、フリーランチ（LOCOPORT）、そして本社倉庫共にお洒落な休憩室など…

社員一丸となってお客様とショップ様への高い満足度を実現し続けます。



ジェイドグループ倉庫 休憩室

地域とのコミュニティ（SDGs）と環境問題に向けた取り組み例

街づくりの一環として2021年に竣工したLOCOPORT IIIの一階スペースは、八千代市民全員が利用できるコミュニティスペースとして開放しています。

キッチン（IHクッキングヒーター）等も配備されており、町内会の会議スペースとしての利用や各種レッスン会場としても利用されています。

更に倉庫ではLED照明や太陽光発電など、環境に配慮した設計になっており、地域に溶け込みつつ、地球を守るための活動を進めています。



ジェイドグループ倉庫
コミュニティスペース

